

これからの就学前教育

就学前施設の再編整備と架け橋プログラム

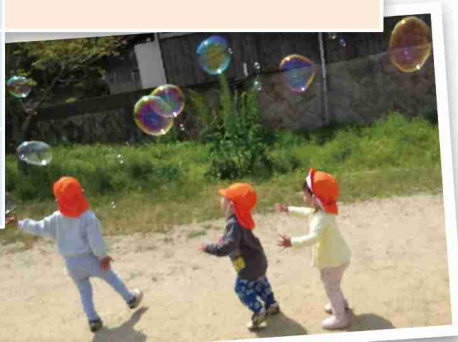
笠岡市では就学前教育保育再編整備計画を策定し、幼保連携型認定こども園の再編整備を進めてきました。その結果、市内にある公立の就学前施設は6つのこども園と一つの幼稚園として新しくスタートをきり、市内の就学前施設（認可施設）は、私立、公立、事業所内保育施設の19園となりました。



| 私立保育施設 | 公立保育施設 | 事業所内保育施設 |
|------------|-------------------------|---------------------------|
| つばくろ認定こども園 | 青空認定こども園 | ひよこルーム (笠岡中央病院内) |
| 笠岡認定こども園 | ひまわり認定こども園 | きのこのこのこ保育園 (きのこエスポール内) |
| 和光みらい園 | みのり認定こども園 (旧北川保育所) | クレヨン KIDS (天神会内) |
| 金浦認定こども園 | あやめの杜認定こども園 (旧吉田保育所) | |
| まやこども園 | にじいろ認定こども園 (旧笠岡幼稚園) | |
| 太陽の森認定こども園 | おひさま認定こども園 (旧城見保育所) | |
| 新川こども園 | 北木西幼稚園 | |
| 若竹こども園 | | |
| 富岡保育園 | | |



未来を担う子どもたちのために
 近年の家族形態や保護者の働き方などの多様化によって、子どもを取り巻く環境も大きく変化しています。そうした中で、笠岡市では保護者が安心して子育てができるように、ニーズに応じた保育を提供することで子育て支援の強化に取り組んでいます。また、未来の笠岡市を支える子どもたちの健全な心身の発達を後押しするためには、園と家庭や地域がそれぞれに協力し合うことがとても大切です。



ONEチームでつながる

架け橋プログラム

教育・保育の

ゴールデンタイム

園はただ遊んでいるところ？

小学校に入学すると、いよいよ「勉強」が始まりますね。

しかし、実はそうではありません。「勉強」という言葉で表現はしませんが、学びそのものは既に0歳児から始まっているのです。子どもにとっての園生活は、社会生活における初めての集団生活の場です。0歳児から5歳児までの成長は、人生で最も大きな発達の変化が見られる時期で「**教育・保育のゴールデンタイム**」なのです。

なぜなら、生涯の人格形成の基礎を培う重要な時期だからです。子どもたちは、自然の中で五感を働かせながら、遊びの中で知恵や技術を体得し、そして、目には見えない**非認知能力**を身に付けていきます。この非認知能力こそ、人格形成の基礎や、小学校以降の学習（**認知能力**）へとつながる大事な力です。だからこそ、5歳頃までの子どもたちの遊びは、**最高の学びの場**なのです。

園は最高の学びの場です！



思考力の芽生え



豊かな感性と表現



言葉による伝え合い

社会生活との関わり

自立心

遊びの中で育ちはじめる力

健康な心と体

道徳性・規範意識の芽生え

数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚

協同性

自然との関わり・生命尊重



なのです。

架け橋プログラム！

これが

この、教育・保育のゴールデンタイムに身に付けた力をつながないと

もつたない！！

と思いませんか？

そこで、就学前の期間に身に付けた力を小学校入学後にスムーズに発揮するために就学前教育施設と小学校がONEチームとなり、さらに家庭や地域行政とも連携しながら取り組んでいます。





就学前施設(非認知能力)

幼児期に育む力

気付き・発見

見通す力

興味・関心

試行錯誤

集中力

工夫

粘り強さ

感覚・技能

意欲



5歳児から1年生までの2年間に架け橋期とし、就学前施設と小学校が意識的に協働し、交流などの機会を設けます。

架け橋プログラム

子どもの発達や学びをなめらかにつなぎ、子どもたち・保護者の小学校生活への安心感、期待感を高めます。

小学校(認知能力)

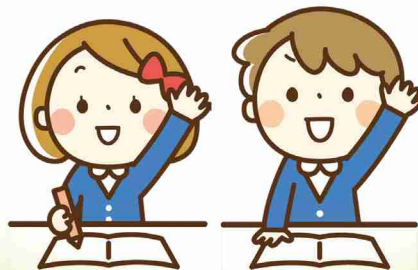
小学校入学後に培われる力

計画的な学習

学びへの意識

集中と休憩の区別

課題解決力



活動の中で、どんな言動があり、力につながっているのかわかるかな?想像してみよう



家庭・地域・行政との連携



この「架け橋プログラム」によって、小学校入学後に同級生となる他園の子どもとの交流や、上級生となる小学生との交流などを通して関わりを深めることで、友達や小学校に親しみをもち、安心して入学ができます。また、先生同士も交流や研修を行うことで、子どもたちが就学前に身に付けた力を入学後もスムーズに発揮できるようにサポートすることを目指しています。

交流などの様子



このプログラムによって、子どもたち一人一人が輝いて園生活と小学校生活が送れるように学びをつなぐ“架け橋”として、子どもたちの後押しをしていきます。

お知らせ

来月号から市内の各園の特徴的な取組などを連載で紹介していきます。

